

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 073	提案機関名 横須賀市東部漁業協同組合
要望問題名 マガキ、アサリ、チョウセンハマグリ等の二枚貝の養殖技術指導	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 横須賀市東部漁協では横須賀市の補助事業でマガキ養殖試験を実施し、種苗入手から販売まで一連の技術を習得することができた。今後、横須賀支所や走水大津支所のカキ養殖グループは、需要に対応できるよう生産規模を拡大する予定である。 また、若手漁業者が、新しい養殖対象種としてアサリやチョウセンハマグリにも取り組み始めている。今後も、水技センターには情報提供や技術的なサポートをお願いしたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部普及指導担当
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 沿岸水産資源再生技術開発事業費、水産業改良普及活動費		
対応の内容等	マガキ・アサリについては、個別漁業者への養殖指導を実施しております。また、購入した種苗に有害プランクトンが付着していないか、検査も実施しました。 また、約4cmで成長が止まるチョウセンハマグリの代わりに、成長の早いトリガイについては、これから京都府の技術を活用した垂下養殖技術の導入などの情報提供や技術的なサポートを実施いたします。 さらに、アサリの養殖用種苗を確保するためにアサリ採苗袋の試験も横須賀支所及び走水大津支所の若手漁業者と実施しております。		
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			